



坂下しげき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

東京ベイ・浦安市川医療センター

東葛
南部

救急基幹センターへ期待

救急医療体制充実に一役

すべての人が安心して生活できるふるさと市川市の実現を願う坂下茂樹県議は、2月定例県議会に質問に立ち、医療環境整備や道路改善、駅ホームドアなどについて、森田知事ら県執行部の考えを聞きました。かねてから坂下県議が

要望していた市川市の救急医療体制整備について、県の担当部長は「東京ベイ・浦安市川医療センターが救急基幹センターとして承認されれば、東葛南部医療圏の救急医療体制のさらなる充実が図られる」と期待感を表明しました。

千葉県救急・災害医療審議会において、議論される予定です。

です。県としては、同病院が救急基幹センターに承認されることにより、東葛南部医療圏の救急医療体制のさらなる充実が図られると考えています。



2月定例県議会一般質問を行う坂下茂樹県議

2月定例県議会一般質問

坂下議員 東京ベイ・浦安市川医療センターの救急基幹センターの承認について尋ねる。

月議会、平成27年6月議会、平成28年2月議会の一般質問と予算委員会で再三質問している。

効果についてうかがう。保健医療担当部長 東京ベイ・浦安市川医療センターは、東葛南部医療圏における二次救急医療機関として、多くの救急患者を受け入れています。

同病院は、本年4月1日付けで救急基幹センターの承認を希望しており、今後

その結果、交通渋滞の発生を抑えつつ、右左折する

私が住んでいる市川市は県内で人口が4番目に多い市だが、救命救急センターが1つも無い。

医療体制については、平成24年2月議会、平成26年6

同病院は、本年4月1日付けで救急基幹センターの承認を希望しており、今後

警察本部長 行徳小学校

生を抑えつつ、右左折する

行徳小学校前交差点に歩車分離式信号機導入



要望が実り、行徳小学校前交差点が歩車分離式信号に

県道市川浦安線、要望実る

坂下議員 平成28年2月議会において質問した通学路に関する道路改良等についてうかがう。

前の交差点につきましては、昨年6月から交通量調査や通学児童の状況、近隣住民の意見等の確認を実施し、必要な交通安全対策について検討を行いました。

警察本部長 行徳小学校

生を抑えつつ、右左折する

●県政や地元市川市のご相談、ご要望をお寄せください

坂下しげき 県議事務所

〒272-0022 市川市鬼越2-5-8 旧金子和夫事務所
TEL.047-318-0055
FAX.047-318-0500

坂下県議の信念

責任を持った財政運営で 県民が望む政策実現へ

私は、市川市民の方々の貴重な一票一票の積み重ねによって市川市選挙区6議席のうち1議席をお預かりしています。そして、市民の方々の声を県政に届け、県民のための改革を行うために登壇し、質問をさせていただいております。

何度も議会で申し上げていることですが、千葉県政は、国民・県民の方々の汗である血税で運営されております。従いまして、県政を行うに当たっては、常に県民の声に耳を傾け、現在から将来にわたって責任を持った財政運営を行い、県民が望む政策を実現していかなければならないと思っております。

本八幡駅前交差点と市川インター入口交差点

狭い歩道、改善が必要

坂下議員 国道14号の本八幡駅前交差点から市川インター入口交差点の間の歩道が非常に狭く、視覚障がい者の方や車椅子、ベビーカーなどの往来が危険な状況にある。

この区間には、市川市役所本庁舎があり、建て替え工事が行われる。これに合わせて歩道の改善ができればいい。



県執行部に再質問を行う坂下茂樹県議

県土整備部長 当該区間は、沿線に市役所があり、駅にも近いことから、多くの歩行者の方にご利用いただいておりますが、御指摘の通り、一部において歩道幅員が狭くなっているなど、歩行空間は必ずしも良好とは言えない状況です。

このため、早期に効果が発現される対策として、歩行者の通行に支障となる電柱の移設を進めるとともに、段差解消が必要な箇所の歩道補修を行ってまいります。

今後とも、安全で安心して通行できる歩行空間の確保に努めてまいります。

信号間隔が変わったため、市役所本庁方面から二ツケコルトンプラザ方面に右折できる車両が減少して渋滞が発生し、改善が必要となっている。

以上6つの交差点については、交通の安全と円滑な道路運行状況確保のため、右折信号や歩車分離式信号の設置、各信号のサイクルの調整などの対策が必要と考えるがどうか。

県道市川松戸線の市川市国府台周辺舗装修繕で振動対策

坂下議員 県道市川松戸線の市川市国府台周辺における、歩道の拡幅及び車道の振動対策について、進捗状況はどうか。

県土整備部長 市川市国府台周辺については、歩行者の安全な通行を確保するため、これまで進めてきた350メートルの国府台病院前の歩道整備が、昨年10

月に完了したところです。

しかしながら、松戸市方面への歩道整備延伸については、人家等が連担しており、用地の確保が課題となることから、引き続き、地元市川市など関係機関と検討してまいります。

また、振動対策については、舗装の劣化が著しい箇所から、順次、舗装の修繕を行っており、今年度は、国府台5丁目地先の約260メートルの区間について工事を実施しました。

市川市内の道路整備要望

国道14号市川駅前交差点と市川インター入口交差点

6交差点の信号機改良を

坂下議員 毎日の生活において使用する生活道路や交通は、生活環境そのものであり、千葉県に住み続けたいと思う重要な要素であると思う。その反面、市川市には慢性的に渋滞が発生している道路や危険な道路、狭い歩道が多くあり、地元の方の要望も多い。

市川市の主要道路である国道14号線にある「市川駅前交差点」から「市川インター入口交差点」までの間に6つの交差点に関する信号機改良及び交差点整備について、まとめてうかがう。

まず、市川駅北口にある駅前交差点は、10路線以上のバスが行き交う交通量が非常に多い交差点。しかし、道路が変形していることに加え、右折信号がないこと

から、渋滞原因や事故のリスクが高い交差点であり、信号機改良、交差点整備が必要。

二つ目だが、オリンピック前のT字路交差点は、T字路ゆえに車両は右折もしくは左折になる。

しかし、歩行者は駅方向に向かつて道路を渡ることから多くの歩行者が直進する。従って、直進する歩行者と右左折する車両が行き交うことから、交差点内の危険性が高く、また歩行者が多いことから車両がスムーズに右左折できないため、朝の通勤時間帯などはひどい渋滞になっている。

歩車分離式信号の設置や交差点整備が必要であると思っている。これは私が平成18年に市川市議会において一般質問をした。

三つ目として、市川市西消防署前交差点は、交通量

が多く、この辺りでは直進車のスピードが出る地点だが、宮田小学校方面への右折信号がないため、右折が難しい危険な交差点になっており、右折信号の設置などが必要となる。

四つ目として、新田5丁目交差点は、市川駅方向から国分方面に左折する時に、道路線形が悪く、曲がりづらい道路となっている。逆方向の八幡方向から国分方面に右折する場合も右折信号がないことから、曲がりづらい交差点となっております。

五つ目は、国道14号と県

道市川浦安線が交差する市川浦安線行徳街道入口交差点。市川市文化会館・ハロワック方面から国道14号線に出る交差点ですが、この交差点と二つ先の本八幡駅北口交差点との間は慢性的に渋滞があり、車両が詰まっているため、一回の青信号で右折できる車に限られている。

これが、本八幡駅周辺の慢性的な渋滞の一因となっております。

六つ目は国道14号市川インター入口交差点。市道3・4・18号の供用開始により交差点形状がT字路から十字路に変わり、国道14号の

現在、この区間の一部では、道路管理者による4車線化の工事が進められているほか、平成29年度には、いわゆる外環道の開通も予定されていることから、交通流の大きな改善が見込まれているところでもあります。

したがって、これらの道路の整備や右折車線の新設などが完了した後の交通状況等を勘案の上、信号の設置や信号サイクルの見直しなどを検討してまいります。

交差点改良を検討

坂下議員

国府台病院脇の市道について、拡幅のため予算が市川市で措置される予定と聞いたが、その際は県道市川松戸線に右折レーンの設置を検討すべきか。

議が行われますので、県としては、県道市川松戸線の交通状況も踏まえつつ、右折レーンの設置も含めて、適切な交差点形状となるよう検討してまいります。

状況。道路清掃を行うべきか。県土整備部長 県では、より良い道路環境の保全に努めており、当該区間については、路肩に土砂が堆積している箇所があることか

ら、来年度の早い時期に、道路清掃を実施する予定です。引き続き、道路パトロール等により、現地の状況を確認しながら、適切な維持管理に努めてまいります。

うか。教育長 市川市立第一中学校の通学路となっている国府台高校の北側の市道は、一部の道幅が狭く、見通しが悪い箇所の環境改善について、市川市から協力の依頼があったところです。

グラウンドに接する狭い市道の改良に関する市川市との協議の状況はどうか。教育長 国分高校のグラウンドに接する市道の改良に関して、市川市から、市道に面したフェンスの改修などの対策について検討してまいります。

では、「国会などの議会政治や選挙の意味などについて扱うようにすること」、中学校社会科では、「民主政治と政治参加」に関して、「調査や見学などを通して具体的に理解させること」とされており、各学校では、それぞれの教育活動の中で、国会議事堂や地方議会の議場見学なども行っております。

県道市川松戸線国府台病院付近

坂下議員 市川市北部の生活に密接した道路について尋ねる。県道高塚新田市川線の曾谷4丁目から5丁目にかけて、車道の振動対策が必要な状況となっているが、対策はどうか。

県土整備部長 この区間については、振動の原因となる路面の段差やひび割れが発生していることから、来年度、舗装の修繕を行う予定です。

今後とも、適切な維持管理に努めてまいりたいと思っております。

丸浜川横水路の護岸、通路舗装などの補修を。坂下議員 市川塩浜4丁目の通称丸浜川横水路の護岸及び通路については、東日本震災による影響で舗装等に損傷があり、補修が必要と考えるがどうか。

市川市立第二中学校 県立国府台高校 狭い通学路改修協議。坂下議員 市川市立第一中学校から県立国府台高校にかけての狭く見通しが悪い通学路の改善について、市川市との協議の状況はどうか。

国分高校近接の市道 電柱移設を協議。坂下議員 県立国分高校

また、県教育委員会では、千葉県議会が開催する「ちば中学生県議会」に参加する生徒の、選定や運営等に協力しているところです。

また、平成28年度は、県内21市町の議会において、児童・生徒が議員として実際に議事を体験する取り組みが行われております。

成田空港利用促進へ 直通バス路線拡大提案

坂下議員

市川市は、地理的要素、交通の利便性もあり、羽田空港を利用する方も多くなっている。成田と羽田の両方を利用してはどうか。2つの空港をシビアに比較し、利用する空港を決めている方もいる。

成田空港の利用を促進する。成田空港へ

の多様なアクセスを充実させることは重要と考えています。

今後、空港会社や交通事業者等と、このよう

な点も含めて、意見交換を行ってまいりたいと考えています。

選ばれる成田空港へ 施設充実に取り組み

坂下議員 成田空港の施設充実をうかがう。

総合企画部長 空港会社

成田空港の利用を促進する。成田空港へ

の多様なアクセスを充実させることは重要と考えています。

今後、空港会社や交通事業者等と、このよう

な点も含めて、意見交換を行ってまいりたいと考えています。

選ばれる成田空港へ 施設充実に取り組み

坂下議員 成田空港の施設充実をうかがう。

総合企画部長 空港会社

総合企画部長 空港会社

坂下しげき PROFILE

■経歴■

- 昭和49年11月 市川市生まれ
- 昭和62年3月 市立曾谷小学校卒業
- 平成2年3月 市立第一中学校卒業
- 平成5年3月 市船橋法文大卒業
- 平成9年3月 市船橋法文大卒業
- 平成15年4月 市川市議会議員(2期連続当選)
- 平成23年4月 県議会議員

■現職■

- 県議会 文教常任委員会委員長

選挙年齢、18歳に引き下げ 地方議会学ぼうがわ

坂下議員

公職選挙法の一部改正により、選挙年齢が18歳に引き下げられた。これにより、政治や議会に関する学校教育の重要性が高まっていると思われる。

市民生活にいちばん身近である地方政治や地方議会よりも国会に興味や関心が集まる傾向にある。

子ども達が政治的教養を育むために、義務教育の段階から地方議会についても学ばせようか。

教育長 学習指導要領解説において、小学校社会科

坂下議員

公職選挙法の一部改正により、選挙年齢が18歳に引き下げられた。これにより、政治や議会に関する学校教育の重要性が高まっていると思われる。

子ども達が政治的教養を育むために、義務教育の段階から地方議会についても学ばせようか。

教育長 学習指導要領解説において、小学校社会科

JR市川駅、本八幡駅

ホームドア設置急げ



安全のためにホームドアの設置が待たれるJR本八幡駅

困難な状況です。

このため、県では、国に対し、新たなホームドアの研究開発の促進や、十分な予算を確保し鉄道事業者に対する支援の充実を図ることを要望してきたところ

今後、国による支援の充実や、新たなホームドアの開発が進むことにより、鉄道事業者の計画的な取り組みが図られていくものと思いますが、県としても、可能な限り早期に設置できるように、市町村と連携し支援の充実に取り組んでまいります。

坂下議員 利用者10万

課題があり、鉄道事業者が早期に整備を進めることが

坂下議員 市川市には、JR市川駅、本八幡駅など利用者が10万人を超える駅があり、その他にも市民が多く利用する駅がある。市民の安全を守るため、早急にホームドアを設置する必要があると思う。

市町村と連携して整備の促進を図る必要があるが、具体的にどのようなスケジュール、方法で行っていくのか。

総合企画部長 ホームドアについては、ホームの補強工事も必要となり整備費用が多額となることや、車両により扉の位置が異なる場合に対応が難しいこと、などの

人を超える市川駅、本八幡駅において、対応が困難な原因はなにか。

総合企画部長 JR東日本に確認したところ、市川駅及び本八幡駅の各駅停車のホームには、現在、扉が4つの車

両と6つの車両が混在して乗り入れていることから、今後、車両の更新を進め、この混在が解消した後にホームドアを設置していくことを検討している、とのことでした。

また、市川駅の快速列車のホームには、臨時列車として、特急型車両なども乗り入れていることから、既存のタイプのホームドアで

は対応できず、扉の位置に柔軟に対応できる、新しいタイプのホームドアの設置を検討しているとのことでした。

県としては、JR東日本に対し、できるだけ早期に検討を進めるよう要望するとともに、設置にあたっては、国、市川市と連携し、支援を行ってまいりたいと考えています。

市川小路交差点の北側直近交差点

渋滞緩和へ交差点改善

坂下議員 平成28年6月議会に質問した市川小路交差点の北側直近交差点における道路等の改善について、検討状況はどうか。

県土整備部長 当該交差点については、安全対策として右折レーンを設置したところですが、直進車線の

減少による渋滞を緩和するための改善が必要となっており、

これまでに、交通量調査や概略検討及び現地測量を実施しており、来年度は、交差点の詳細設計を行うこととして、います。

今後とも、警察など関係

オストメイト対応トイレ 設置、市町村に働きかけ

坂下議員 オストメイトの方が深刻に悩まれていることの一つは、外出先での排泄物であるときれており、オストメイト対応トイレの存在が極めて重要になる。

そこで、オストメイト対応トイレの普及並びに災害時の日常生活用具の備蓄に

ついて、市町村と連携して早急に対応すべきと考えられているか。

また、トイレは災害時にも使用できるが、県では、観光地のオストメイト対応トイレの普及・促進に

今回の調査結果を周知する

健康福祉部長 県では、現在、県内の公共施設におけるオストメイト対応トイレの設置状況と災害に備えたストーマ装具の保管場所の提供状況について、調査を行っているところです。

今後、市町村等に対し、

観光地の所在地明示

坂下議員 県では、観光地のオストメイト

再質問 観光地のオストメイト対応トイレの普及・促進にどのように取り

組んでいるのか。

市町村や観光事業者による観光公衆トイレの整備

市町村や観光関係者に対して、整備事例を示し、普及啓発に努めています。

市町村や観光関係者に対して、整備事例を示し、普及啓発に努めています。

ネット利用のアンケート調査 幅広い世代から 調査協力員募集

坂下議員 インターネットを使った手頃なアンケート調査に多くの県民が参加できるように今後どのように取り組んでいくのか。

このアンケート調査に協力していただける18歳以上の県民の方を、常時、県ホームページで募集しており、本年2月1日現在、1434名の方に調査協力員として登録していただいております。

現在の調査協力員は、50歳以上の方が中心になっていることから、今後は、若い世代をはじめ幅広い世代の多くの県民の方に参加・協力していただけるよう、県民だよりや県が提供する各種のメールマガジンなどを活用して、積極的な広報を行ってまいります。

また、公式観光サイト「まごころちば」において、関係団体とも連携し、県内約370か所のオストメイト対応トイレの位置情報などを案内するとともに、市町村や観光関係者に対して、整備事例を示し、普及啓発に努めています。